



柱上変圧器の共同輸送の開始について

2025 年 11 月 20 日

東京電力パワーグリッド株式会社

中部電力パワーグリッド株式会社

東京電力パワーグリッド株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長 社長執行役員：金子 禎則、以下、「東京電力パワーグリッド」）、中部電力パワーグリッド株式会社（本社：愛知県名古屋市、代表取締役 社長執行役員：清水 隆一、以下、「中部電力パワーグリッド」）は、効率的な資材輸送の実現を目的とした、共同輸送の実証試験（[2024 年 7 月 23 日お知らせ済み](#)）を経て、本日より、共同輸送の本格的な運用を開始いたします。

両社は、同一のメーカーから柱上変圧器を調達していますが、これまでは、東エリアを拠点とするメーカー2 社から東京電力パワーグリッド資材センター7 箇所・中部電力パワーグリッド物流拠点 1 箇所へそれぞれ輸送しており、積載率の向上等に課題がありました。このような輸送状況に着目し、東京電力パワーグリッドの物流倉庫（静岡県御殿場市）を積替拠点として、東エリアのメーカーから東京電力パワーグリッドと中部電力パワーグリッドが調達する柱上変圧器を混載輸送します。また、復路便には、東京電力パワーグリッドが西エリアのメーカーから調達する柱上変圧器を積載することで、トラックの使用台数を削減し、効率的な輸送を実現します。

両社は、引き続き共同輸送可能な品目の拡大や更なる効率化施策を検討し、「物流 2024 年問題※」の解決およびサステナブルな資機材調達を目指してまいります。

※1 法改正によるドライバーの労働時間規制強化に伴い、物流業界全体が直面する
輸送力不足・コスト増加・サービス低下等の社会課題

<別紙> [柱上変圧器の共同輸送フロー](#)

以 上